



納品時同梱標準セット構成

- ① ピンポイントプローブ 1本
- ② マルチポイントプローブ 1本
- ③ 綿棒プローブ(黒) 1本
- ④ 綿棒プローブ(赤) 1本
- ⑤ 患者用グリッププローブ 1本
- ⑥ 電極コード(赤・黒セット) 各1本
- ⑦ 綿棒ボックス(50本入) 1個
- ⑧ 綿棒(100本入) 1個
- ⑨ 乾電池 単2形 4個
- ⑩ ハードケース 1個



標準 / 交換 / 消耗付属品

- ① ピンポイントプローブ 36,000円
- ② マルチポイントプローブ 35,000円
- ③ 綿棒プローブ(黒) 30,000円
- ④ 綿棒プローブ(赤) 30,000円
- ⑤ 患者用グリッププローブ 6,000円
- ⑥ 電極コード(赤・黒セット)※ 18,000円
- ⑦ 綿棒ボックス(50本入) 2,500円
- ⑧ 綿棒(100本入) 3,500円
- ⑨ 乾電池 単2形 市販品をご購入ください
- ⑩ ハードケース 24,000円

※ 赤・黒が入ったセット販売です

別売付属品

- ⑪ ボールプローブ 40,000円
- ⑫ シングルスポンジローラー 52,000円
- ⑬ トリプルスポンジローラー 54,000円
- ⑭ スポンジセット(6個入) 12,000円
- ⑮ 接続アダプタ 5,800円

※ 全て税別価格です



レボックス 低周波治療器 (微弱電流治療器) P-RBX

本体 + 標準付属品セット 希望小売価格: 2,300,000 円 (税別)

一般の名称: 低周波治療器 (JMDN コード: 35372000)
 医療機器認証番号: 220AIBZX00002000
 管理医療機器 (クラスII)・特定保守管理医療機器

【使用目的又は効果】 経皮的に鎮痛及び筋萎縮改善に用いられる神経及び筋刺激を行うこと。

EMC規格
適合品

EMC規格について: Electromagnetic Compatibilityの略で電磁両立性のこと。機器が電磁妨害を与えず、かつ受けたとしても影響を受けないことをクリアした機器が受けられる認証。本製品はIEC60601-1-2:2012に適合しています。

電源	6V 単二形アルカリ乾電池 (1.5V) 4個
出力	705 μ A (最大)
パルス波形	矩形波
周波数	200~5,000Hz
本体寸法	W215 x H65 x D315(mm)
本体重量	1.1kg ※ 電池含まず

※ 製品構成は予告なく変更になる場合があります。

総合リハビリテーションメーカーとして

酒井医療は1881年の創業以来、「エビデンス(根拠)にもとづくリハビリテーション手法」の確立に向けて高品質、高精度なリハビリテーション機器の開発を行っています。



白井工場ショールーム



本社ショールーム Tokyo Lab

酒井医療株式会社

東京都新宿区山吹町358-6 〒162-0801
 www.sakaimed.co.jp

- | | |
|--------------------------------|-------------------|
| 札幌営業所 (北海道) | Tel: 011-780-5570 |
| 盛岡営業所 (青森・秋田・岩手) | Tel: 019-656-5336 |
| 仙台営業所 (宮城・山形・福島) | Tel: 022-390-6840 |
| 新潟営業所 (新潟) | Tel: 025-278-4777 |
| 長野営業所 (山梨・長野) | Tel: 0263-40-5014 |
| 埼玉営業所 (埼玉・群馬・栃木) | Tel: 048-662-4560 |
| 千葉営業所 (千葉・茨城) | Tel: 047-497-3691 |
| 東京第1営業所 (東京23区) | Tel: 03-5227-5779 |
| 東京第2営業所 (東京都下) | Tel: 03-5227-5779 |
| (フィジオ) | Tel: 03-5227-5776 |
| 横浜営業所 (神奈川県 横浜市・横浜市以外) | Tel: 045-590-5485 |
| 名古屋営業所 (愛知・岐阜・三重・静岡県 静岡市清水区以西) | Tel: 052-263-9867 |
| 金沢営業所 (石川・富山・福井) | Tel: 076-292-1161 |
| 関西営業所 (大阪・京都・滋賀・奈良・和歌山) | Tel: 06-6386-3545 |
| 神戸営業所 (兵庫) | Tel: 078-579-6236 |
| 広島営業所 (広島・岡山・山口・鳥取・島根) | Tel: 082-830-0420 |
| 高松営業所 (香川・徳島・愛媛・高知) | Tel: 087-865-0715 |
| 福岡営業所 (福岡・長崎・大分・佐賀・熊本・沖縄) | Tel: 092-588-9331 |
| 鹿児島営業所 (鹿児島・宮崎) | Tel: 099-252-5251 |

取扱店



Catch & Relief
by REBOX Microcurrent

By analyzing the current flow through soft tissue using innovative contact electrodes REBOX reflects the electrical status of the tissue.

Problem areas can be focused and the progress of injury repair can be monitored simply by sight and sound.



レボックス 低周波治療器 (微弱電流治療器) P-RBX

医療機器認証番号: 220AIBZX00002000
 管理医療機器 (クラスII)・特定保守管理医療機器

Catch & Relief

by REBOX Microcurrent

By analyzing the current flow through soft tissue using innovative contact electrodes REBOX reflects the electrical status of the tissue. Problem areas can be focused and the progress of injury repair can be monitored simply by sight and sound.

微弱電流で情報を掴み、痛みを取る。

セラピストは患者の体を外から見ることで、外から触診することで、患者の状態を推し量ることができます。そして治療を行います。その治療の最中に患者の状態がどうなっているのか。本当の体の声を聞くことはなかなか難しい問題です。

このやり方で
合ってる？

今、体が
どうなってる？

本当に
効果出てる？



見える

アナログメーター

聞こえる

キャッチサウンド

REBOX

治す

微弱電流

独自の微弱電流技術を使った
視覚メーターとサウンドで、体の状態を
把握し、治療します。

REBOX は革新的スティック型プローブを使って患者の体の状態を、
目と耳でキャッチし、独自の微弱電流（マイクロカレント）で
的確な治療効果を生み出します。





損傷を受けた細胞のイオンを 生体電流に働きかけ 正常な状態に戻す

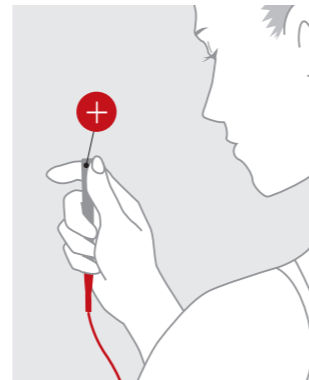
生体は細胞や組織が損傷を受けると、その損傷部位は電氣的にマイナスに傾き、プラスに荷電された修復物質（アミノ酸、タンパク質など）を取り入れる働きを強めます。その生体が持つ自然な、非常に微弱な電氣的な流れを損傷電流と言います。

REBOX は、そのバランスが崩れた組織を正常な状態に戻す損傷電流を補うことで、疼痛や筋萎縮を改善します。

Catch & Relief by REBOX Microcurrent

By analyzing the current flow through soft tissue using innovative contact electrodes REBOX reflects the electrical status of the tissue. Problem areas can be focused and the progress of injury repair can be monitored simply by sight and sound.

1 + 極を持たせる



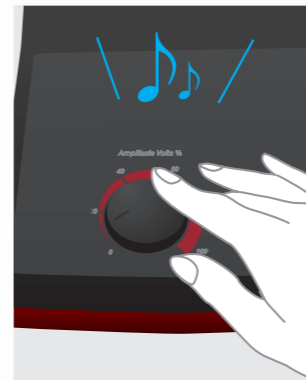
患者側に+極のプローブ(赤)を握ってもらい、セラピスト側は-極のスティック型プローブ(黒)を持ちます。

2 - 極を当てる



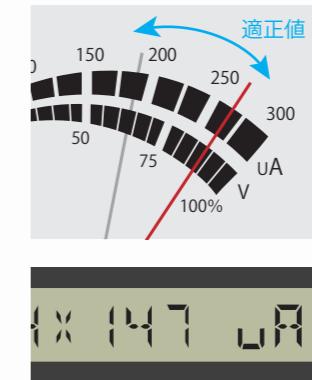
患部にそっと当て、出力をわずかに上げた状態で、電極先端部を少し押し込むように圧を掛けていきます。

3 音を聞く

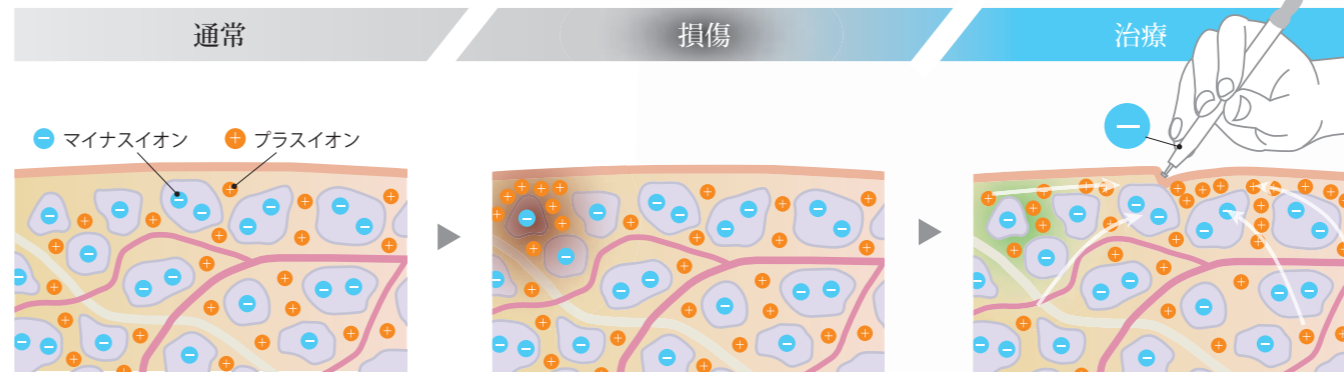


通電音(ピー)が聞こえ始めたら、音が安定するようにゆっくりと出力を上げていきます。

4 メーターを見る



同時にメーター・ディスプレイを確認し、適正值であれば、その損傷部位は治療が正しく行われた目安となります。



イオンの均等が取れた状態

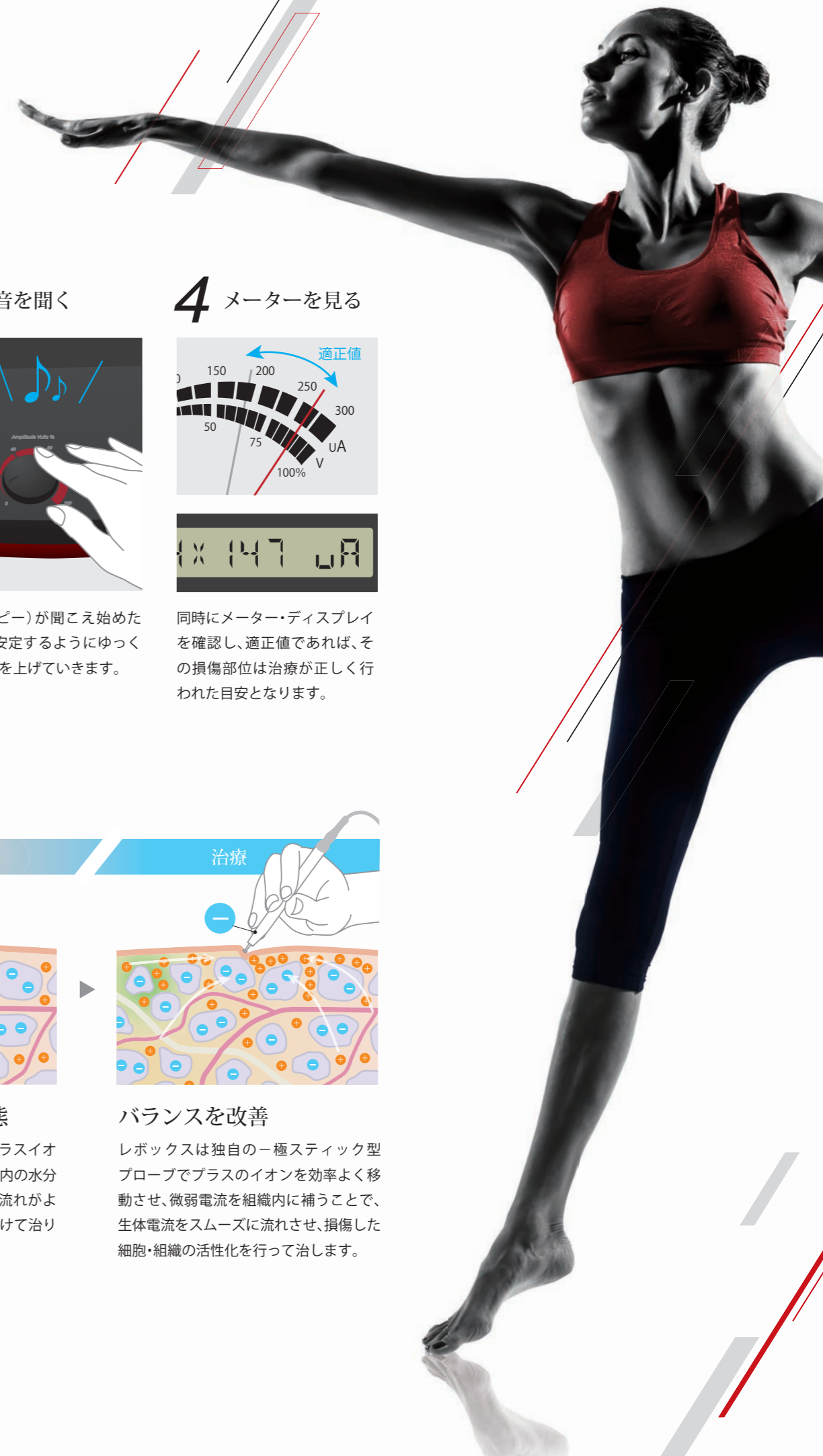
通常の健康な生体組織では、細胞膜内外のプラスとマイナスのイオンは均等が取れた状態で流動化しており、100 μ A以下の非常に微弱な電流(生体電流)が流れています。

バランスが崩れた状態

細胞・組織が損傷を受けると、プラスイオンが偏り、さらに年齢とともに体内の水分量が不足することで生体電流の流れがより悪くなります。それが損傷を受けて治りにくくなったケガの状態です。

バランスを改善

レボックスは独自の-極スティック型プローブでプラスのイオンを効率よく移動させ、微弱電流を組織内に補うことで、生体電流をスムーズに流れさせ、損傷した細胞・組織の活性化を行って治します。





ピンポイントプローブ

通常の治療での基本となるピンポイントプローブは先端が一点になっており、精度の高い治療ポイントに適しています。



マルチポイントプローブ

先端に複数の突起(マルチポイント)が施されています。末梢部位等、通電性の悪い箇所への効果を高めています。



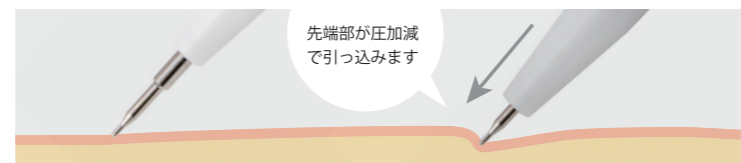
綿棒プローブ

濡らした綿棒を先端に差し込む綿棒プローブはアタリが柔らかく、+極と-極の二本で挟み込むように使用します。



ボールプローブ

先端が丸みを帯びているため、棒状電極に比べてアタリが柔らかく、外傷のある部位に適しています。



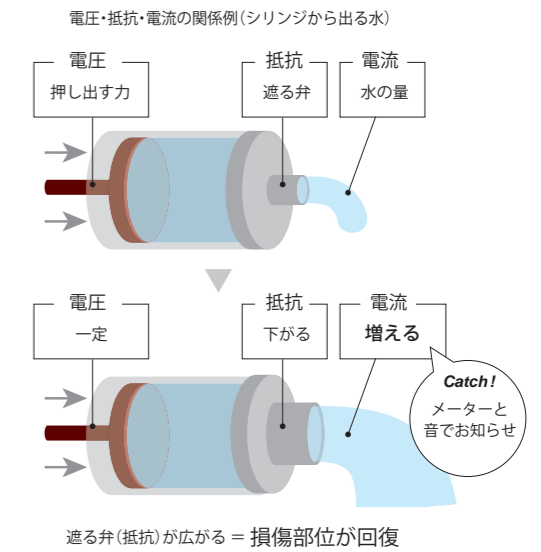
プロフェッショナルツールとして

ピンポイントプローブ、マルチポイントプローブは肌に触れた際に先端部が押し込まれる仕様になっています。これによってセラピスト自らの感覚で微妙なひっかかりと圧を作り出すことができ、最適な治療効果を生み出すことができます。

Q 改善の度合いが見える、聞こえるのは何故ですか？

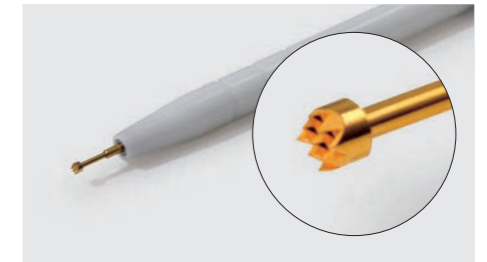
A 「電流の上昇」を正確に計測できるからです。
レボックスは定電圧方式を採用しています。電圧を固定にすることで、抵抗が下がると電流が上がります。損傷部位は抵抗が高い(電気の流れが悪い)ため、電流が上昇したことが計測できれば、その損傷部位は治療が正しく行われたことになります。

一方、多くの治療器で採用されている定電流方式は電流を固定(=定電流)しており、抵抗が下がると共に電圧が変化しますが、変化度合いが少ないため、損傷の度合いや回復具合が分かりません。



Q マルチポイントプローブとピンポイントプローブの違いは？

A 複数の突起でプラスイオンを集めます。
銅製のマルチポイントプローブは先端に独自の複数の突起(マルチポイント)が施されています。突起の1点が非常に小さいため、単位面積あたりに流れる電流の密度が高く、かつ複数の点で接するため、プラスイオンを集めやすい特性を持っている特殊電極です。



Q 乾電池を採用しているのは何故ですか？

A 電流を正しく計測することと、携帯性のためです。
高精度の微弱電流治療器であるレボックスは、電源を外部に依存しない(影響を受けにくい)乾電池を採用しています。またスポーツ現場など、屋外での使用にも柔軟に対応できます。通常の使用方法で、およそ単2形アルカリ乾電池4個で、半年に1度交換する程度です。



※一般的なアルカリ乾電池例

※ 充電式乾電池は使用しないでください。故障の原因になります。入れ替えの目安としては4.3Vを切ったら乾電池を入れ替えてください。

Q 最大出力(電流)と基本周波数はいくつですか？

A 最大705 μ A(マイクロアンペア)です。
基本周波数は3000Hzで、中周波に該当します。手動で200~5,000Hzに変化させることができます。

1mA=1,000 μ A

